

集 団 討 論 課 題

本県は全国有数の農業大県ではあるものの、人口減少に伴う国内市場の縮小やグローバル化などを背景に、今後、産地間競争が一層厳しくなることが予想されています。

そのため、本県では、農林水産業を今後も競争力のある産業として強化していくため、メロンの「イバラキング」をはじめとする県オリジナル品種の開発、これらを活用した産地づくりや新たな販路開拓、ブランド化の推進、あるいはICTやロボット等を活用した生産性の高いスマート農業の推進などの施策を展開しています。

このような状況を踏まえて、以下のことについて話し合い、グループの意見をまとめてください。

- 1 本県の農林水産業や農林水産物が置かれている状況について、現状分析と課題の整理を行ってください。
- 2 1を踏まえて、今後も本県の農林水産業を発展させ、「儲かる農業」を実現していくために、行政はどのような取り組みを行っていくべきかを考えてください。

試験当日、集団討論を実施する試験室には、筆記用具のみ持ち込みを認めます。
課題に関するメモ類や資料等は持ち込みを一切禁止します。